

高等部1年 進路説明会

進路を考えるということ

令和2年7月7日
京都市立西総合支援学校
進路指導主事 小谷加代子

卒業後の生活に向けて

生活のそれぞれの場面を どこで? だれと?
いつから? いつまで?

日中活動

暮らし

余暇

進路決定にむけて考えたいことは

- ★卒業後の人生は長いということ
- ★本人のやりがい・楽しみにつながる
- ★卒業時点に付けていたい方にむけて
今からできることはなにか

一番大切なのは…

★どんな生き方がしたいのか★

☆個別の包括支援プランを通して、本人の願いを中心に、三者の願いを共有し、願いの実現に向けてどのような取り組みをしていくのか、しっかりとプランを練り、実践することが大切です

高等部の進路指導

「キャリア発達を促し、
主体的に生きることを支援する」

学部での学習の中で

はたらくことを学ぶ

「ワークスタディ」
「キャリア実習（産業現場等体験実習）」

生活に関することを学ぶ

「ライフスタディ」

進路先決定に向けた学習

「見学」
「体験実習（福祉サービス事業所体験実習）
(産業現場等職場実習)」

「できる」を増やす 「やりたい」を見つける

キャリア発達支援

ワークスタディ や ライフスタディ で……

家庭生活で……

キャリア実習(産業現場等体験実習)で…

- ・本人のできる力をのばす、増やす
- ・様々な経験を通して、コミュニケーション力を育成する
- ・本人のできること、得意なことを発見する

キャリア担当がお手伝いします

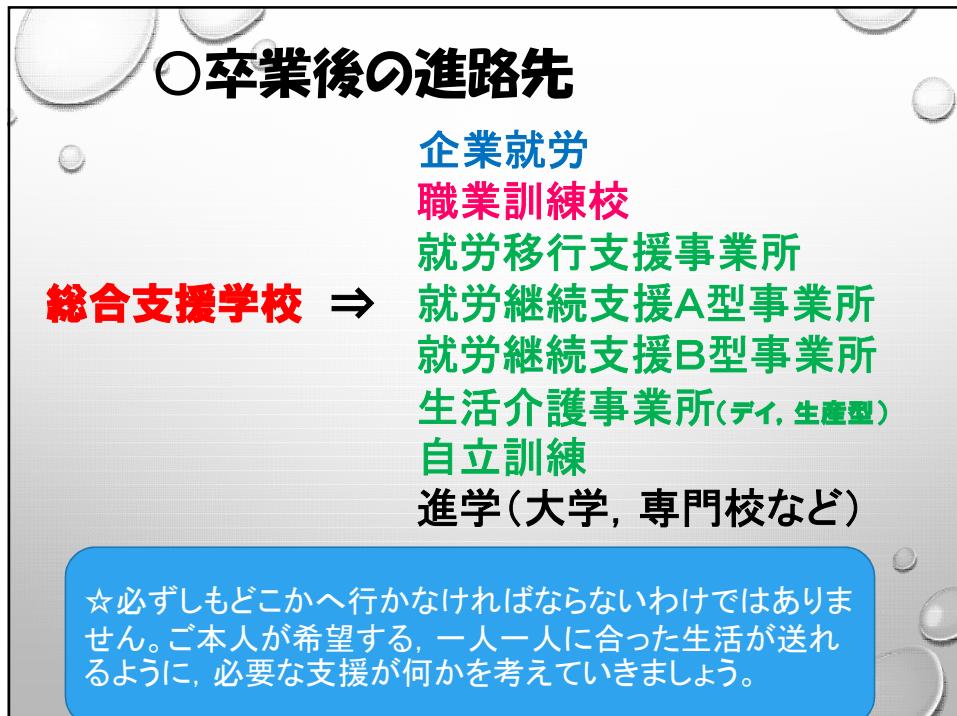
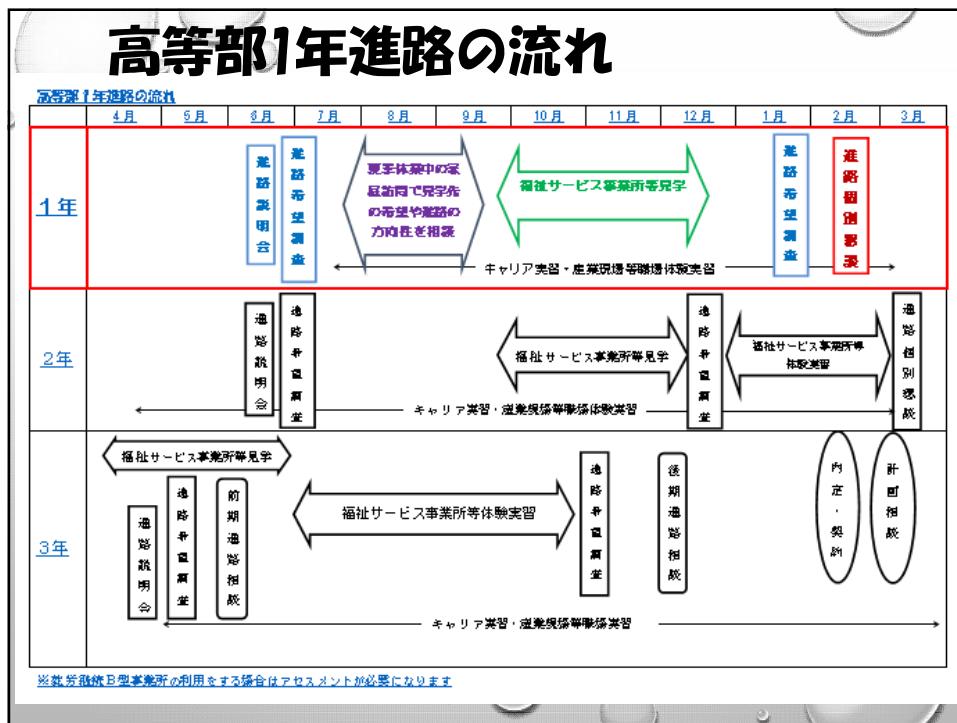
進路先を考えるために

見学・体験実習・…

(福祉サービス事業所・産業現場等職場実習)

- ・卒業後の生活の場、はたらく場として
 本人に適しているかどうか、判断する
- ・本人のできる力を活かせているかどうかを
 判断する
- ・福祉サービス事業所の体験実習は、
 2年と3年で基本一回ずつの実習を行う(1～5日間)

進路担当がお手伝いします



<企業就労>

・企業と雇用関係を結び、給料をもらう

・社会人として自立した力が要求される
(時間管理や体調管理など自己管理)

・コミュニケーション力が必要とされる
(挨拶、返事、報告・連絡・相談)

<就労移行支援事業所>

・2年間(最大3年間)、企業就労を目指し、
働く訓練をする

・企業就労を意識した活動
(一人での通勤、報告・連絡・相談)

・説明や指示通りに作業を行う、
責任を持って役割を果たす など、
自立心を持つことが大切

<就労継続支援事業A型事業所>

- ・事業所と雇用契約を結ぶ
(最低賃金の保障が基本だが、最低賃金を下回る場合もある)
- ・企業就労に向けてのステップとして取り組んでいる施設が多い
- ・説明や指示通りに作業を行う、
責任を持って役割を果たすなど、
自立心を持つことが大切

<就労継続支援事業B型事業所>

- ・事業所と利用契約を結ぶ(雇用契約ではない)
- ・通勤は原則一人で行う
(一人で通勤できる力をベースラインとしている施設が多い)
- ・役割を担って少ない支援で作業ができる
- ・指示を聞いて活動できる、
身辺自立てきている、
好き/嫌いやYES/NOの意思表示ができる、
休憩時間を一人またはみんなで過ごせる

<生活介護事業所（デイサービス型）>

- ・集団活動や個別活動、入浴サービスなどのプログラムを設定
(創作活動、季節ごとの各種行事、お出かけ、スヌーズレンなど)
- ・送迎サービスあり(送迎範囲あり)

<生活介護事業所（生産型）>

- ・下請け作業とゆったりした時間とで日中活動が組み立てられる
- ・指示を聞いて作業に取り掛かる、身辺自立できている、YES/NOの意思表示ができる、休憩時間を一人、またはみんなで過ごせる
- ・送迎サービスがないところは一人で通勤する

<自立訓練>

・自立した日常生活、社会生活を目指す訓練

・一定期間(1~2年間)、身体機能や生活能力
向上のために必要な訓練を行う
(規則正しい生活・調理・洗濯など)

京都市障害福祉サービス事業所一覧より

	生活介護	A型	B型	移行支援	生活訓練	R2.4.1.
北区	10	2	10	1	4	
上京区	4	1	7	0	1	
左京区	10	2	19	4	0	
中京区	4	9	19	13	2	
東山区	2	0	6	1	0	
山科区	10	4	21	0	0	
下京区	1	3	7	7	1	
南区	11	6	13	3	2	
右京区	9	8	12	1	2	
西京区	12	1	13	1	1	
伏見区	20	11	25	5	5	
京都市全体	93	47	152	36	18	

生活介護



B型



進路希望調査について

- ・現時点で高等部卒業後の生活について考えてみる一つの機会としてください
- ・卒業時利用の具体的な事業所の決定ではなく、現時点での方向性を記入してください
- ・今後の見学先決定のための支援の参考にします

令和元年度の進路状況

令和2年4月現在

種別		男子	女子	計
就職	企業	0	0	0
進学	専門学校	0	0	0
	障害者高等技術専門校	1	0	1
福祉	就労移行支援	1	0	1
	就労継続支援A型	0	0	0
	就労継続支援B型	11	4	15
	生活介護	10	7	17
	自立訓練	0	0	0
	入所	0	0	0
その他	未定	0	0	0
合計		22(1)	11(1)	34(2)

* ()は、併用利用者の数